



# 岡だより

第39号  
発行日 令和3年10月27日  
発行責任者 中川郁男  
人口 1541人  
(男 751人、女 790人)  
世帯数 599世帯 (10/1現在)



暑い中でしたが、皆さん和気あいあいのプレーで32ホールを無事に事故もなく楽しみました。優勝は田村弘さん(立入)準優勝穴見憲一さん(岡)3位は木村雅雄さん(岡)で、日頃の練習の成果を出された方が上位を占められました。成績発表前の参加者全員のホールインワンゲーム、数多くの飛賞など盛り上がり、次回の交流戦開催を楽しみに終了しました。

## 第2回 交流グラウンドゴルフ大会

## 公園・遊園の清掃

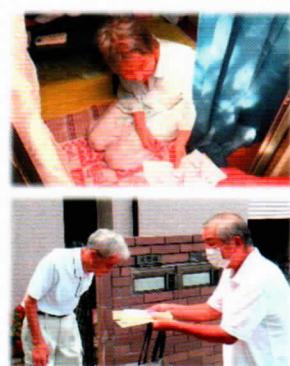
さわやかな秋晴れに恵まれた9月25日(土)午前8時より恒例の公園・遊園の清掃が行われ、253人が参加しました。夏の長雨と暑さで生い茂った草刈取り、すっかりきれいになりました。皆さまお疲れさまでした。



## 敬老の日

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、敬老の日の集いは中止になりましたが、70歳以上の237名の方に記念品をお贈りしました。また最高齢(97歳)の服部ヤスエさん、米寿の野玉加壽夫さん、今井ちよのさん、永安弘子さん、片野坂逸朗さん、神園由江さんにお祝いをお贈りしました。

自治会三役、民生委員、福祉協力員、健康推進員、福祉事業部会長がご自宅を訪問してお渡ししました。



1月	11月	12月
岡だより発行	町内一斉避難誘導訓練	三役・部会長会議
消防出初式	連絡協議会	町内一斉清掃
三役・部会長会議	消防栓用具点検	餅つき会
(27日)	(27日)	(27日)
(22日)	(9日)	(12日)
(29日)	(11日)	(5日)
		(21日)
		(13日)
		(7日)

## 行事予定(十一月～一月)

今年で3回目となる書写体験教室が大岩清舟先生(滋賀県書道協会支部長、13班)の指導で、夏休みに入った7月31日(土)の午前と午後に自治会館で行なわれ、13名の子どもたちが参加しました。小学校の夏休みの宿題をしつかり姿勢を正して何枚も書きました。

大岩先生は一人ひとりの特長を生かしながら伸び伸びとした字を書くよう指導をされました。

書き上げた書を拡げ、その中から伸び伸びと書けた作品を

学校提出用に先生と一緒に選びました。



## 書写体験教室

# 防犯パトロール

岡町の防犯パトロールは、平成23年に発足しました。毎月第1、第3の水曜日と日曜日の夕方、軽トラ（青パト）及び自転車にて町内全域を巡回しています。隊員は現在10名おり、全員滋賀県警察本部長より、実施者証を取得しています。その活動目的は

止

- ・地域の皆さんに対する関心
- ・地域の皆さんが安全に対する関心を高める
- ・地域の連帯感を醸成する
- ・地域の犯罪抑止機能を高める

です。例えば不審者が遊んでいる子供たちの近くにいないうちは、不審者が空き巣、車上ねらいを行わないなどです。岡町の皆さんと『安全で安心して暮らせるまちづくり』の実現を目指してゆきます。

(大塚記)



○農業組合会議所は自治会館の前身で、消防用手押ポンプや半鐘も備えていました。

昭和39(1964)年に琵琶湖大橋取付道路が開通してから、岡町は発展を続け、今では600所帯、1500人余の町になりました。この地図を片手に散歩して、60年前のわが家や岡町の姿に思いをはせてください。

○田中神社の裏、本通りの横、西隆寺の裏などでは湧水が湧き、灌漑用の池も多く設けられていきました。

○田中神社は本通りのきわまで、林や竹藪になつておらず、鳥居や田中神社の石碑、お地蔵さんは現在の位置ではなく、参道の入口にありました。

○自動車の通れる道は、岡の真ん中を通る道(伊勢道)と立入に入る道だけで、通学、買物など守山町、吉身町には踏切を越えて通っています。岡の在所の中を細い道が通っています。今でも年末夜警では必ずこの道を通ります。

○自動車の通れる道は、岡の真ん中を通る道(伊勢道)と立入に入る道

だけです。通学、買物など守山町、吉身町には踏切を越えて通っています。岡の在所の中を細い道が通っています。今でも年末夜警では必ずこの道を通ります。

○当時の岡は江戸時代からほとんど変わらず、三十数軒、百数十人が岡の在所と新立の在所に住んでおり、ほとんどの農業を営んでいました。

岡町民誌編纂の際に国土地理院から入手した今から60年前の昭和36(1961)年の空中写真があります。

わが家の60年前 1961年の岡町

# 河川清掃



七月十八日(日)午前8時より恒例の河川清掃が行われ、279名が参加しました。一年間に川底や岸辺に生えた草を取り、たまつた土砂をあげ、草は袋に詰め、土砂は各箇所一箇所に集めて、回収車の荷台に運び上げました。回収に使ったトラックは自治会の軽四に加え、3班入りさんにお借りしたトラックと、リーストラック2台の計4台(草3台、土砂1台)で、集合場所は天理教今井さんにお世話になりました。

岡の川がすっかりきれいになりました。皆様ご苦労さまでした。

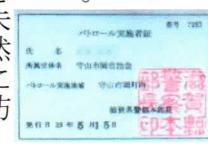
「対策」は、「特殊詐欺」とは、「犯人が電話やハガキ(封書)等で親族や公共機関等の職員を名乗つて相手を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取る」医療費の還付金が受け取れるなどと言つてATMを操作させ、犯人の口座に送金させる「隙を見てキャッシュカードをすり替えて盗み取る」などの犯罪のことをいいます。

- ①電話番号通知サービスを利用する。
  - ②常時留守番電話設定にする。
  - ③迷つたら思い切つて切断する。
  - ④必ず確認と相談(相手は本物か、詐欺ではないか)をする。
  - ⑤家族等と連絡を取り連携する。
- 「他人事」ではなく「自分ならどうするのか」を考えておきましょう!

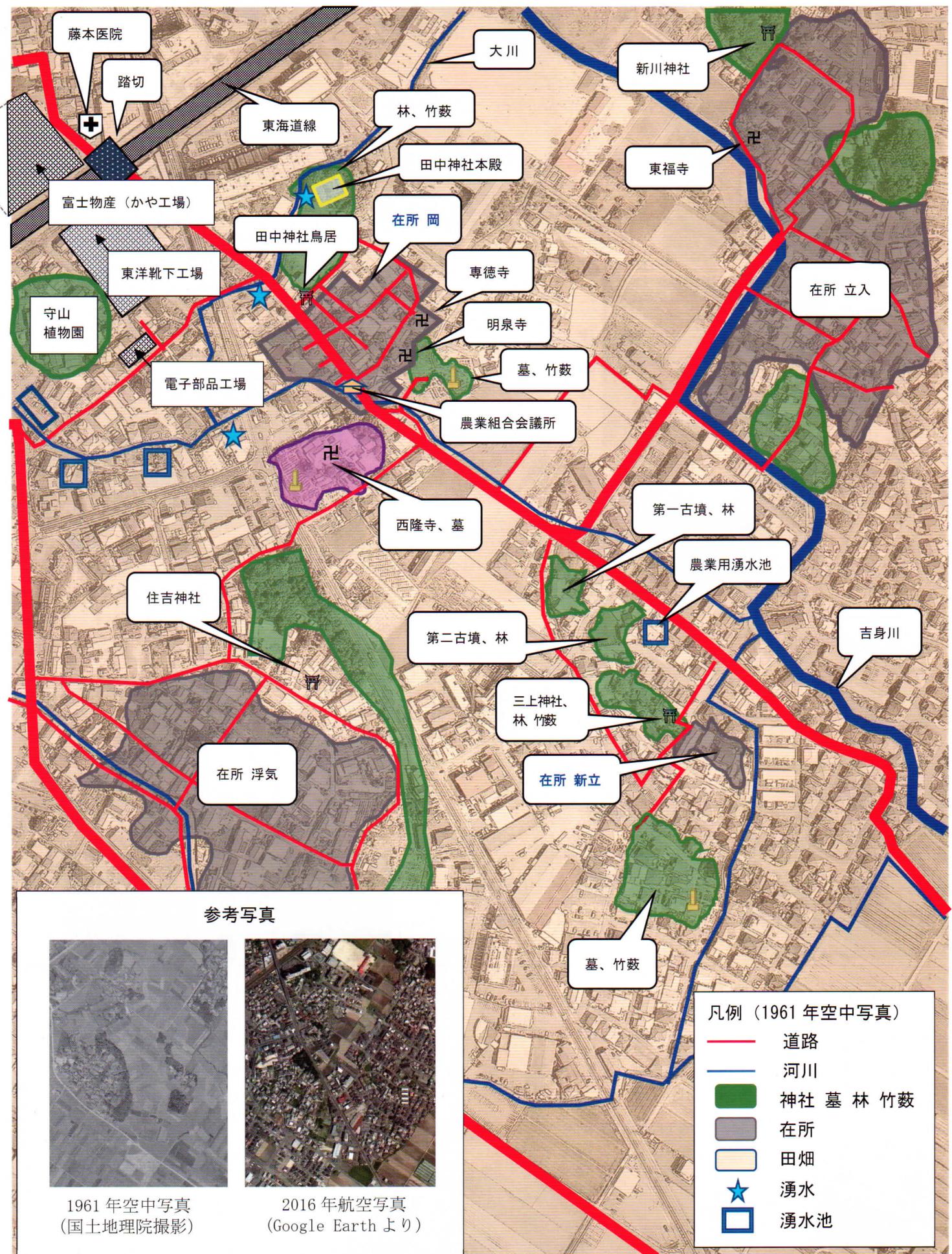
守ろうマナー	
★	犬の糞の後始末
路上駐車の禁止	★ ★ ★ ★
自衛会館へ	犬の糞の後始末
ゴミ袋の名前記入	飼い猫のしつけ
ゴミ出し日と種別	野鳥に餌をあげない
スプレー缶は孔を開け	ゴミ袋の名前記入
ライターは使い切り	ゴミ出し日と種別

# 駅前交番だより

「決してだまされないでください」



# わが家の 60 年前（1961 年の岡町）





子ども会会長 金崎兆生

例年、8月に開催しております岡町の地蔵盆ですが、本年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、滋賀県にもまん延防止等重点措置が発令されたことを受けて、8月21日(土)の地蔵盆は、お地蔵さんを綺麗にしてから、前掛けと生花の交換、周辺の掃除とお供えの受付のみとし、例年のような西隆寺ご住職による読経、6年生のお参りやゲーム等は中止させていただきました。



自治会員の皆さまにおかれましては、子ども達への温かい寄付、お供え等もたくさんいただき心より感謝申上げます。

1年生から6年生までの子ども達に、文房具とお菓子をエコバッグに入れて配らせていただきました。

新分別に変更された焼却ごみ出しの初日に当たる10月4日(月)午前7時より、ごみ集積所9-3(4班)



iPhone用(iOS端末)

Android用

ごみ分別アプリも活用願います！

- 収集回数、曜日の変更
- ごみ袋の大きさ、価格の見直し  
詳しくは先月配布されたカレンダー(吉身学区B)をご覧ください。

- 焼却ごみ、破碎ごみの分別区分の変更
- 収集回数、曜日の変更

守山市では環境センター更新に合わせて、発電を行つたり、温水プール等へ熱供給し、資源を有効活用するサーマルリサイクルを10月から開始しました。それに伴い10月からごみ分別方法、収集体制が変更になつています。



新環境センター 7月19日撮影  
(守山市ホームページより)

## ごみ分別方法、収集体制の変更

において守山市職員と自治会三役、環境事業部会で立会いを行いました。

出されたごみは66袋

で、新分別で袋が大きくなつたこともあり、今春大型に取り替えたにもかかわらず扉が開けられない状態でした。奥の棚を使う、新聞紙、古布の回収箱は外に出すなど、集積所を広く使うよう心掛ける必要を確認しました。

なお名前はほぼ書かれており、新分別もできていました。

岡町の皆さん、新分別ルールに則り、ごみ出し日を守り、必ず名前を記入してごみ出しをしましよう。

## 物故者法要

9月23日(木、祝)午後2時より、岡自治会館に寿会会員25人が参列し、

物故者追悼法要が開催されました。寿会会員でお亡くなりになつた方を7年にわたり追悼する法要で、今年は田村隆、竹川昭三、堤美津男、八島昭三、松山つま、野玉初枝、伊藤晃三、前出義孝さんの8人の方を追悼しました。

導師を勤められた称名寺(栗東市)平田善之御住職の読経の中、全員が焼香をしました。

最後に寿会松山会長より、8人の生前の紹介があり、皆さん故人を偲んでおられました。



寿会松山会

## 吉身学区あいさつ運動

9月1日(水)から新学期が始まり、スクールガードさんは毎日登下校の安全を見守つていただいていますが、自治会でも見守りとあいさつ運動を行いました。新学期初日の9月1日、自治会三役、民生委員、青少年育成事業部会など8人が2箇所に分かれて、子どもたちを見守りながらあいさつの声かけをしました。夏休みの宿題を抱えた子どもたちが元気にあいさつをしながら登校していました。



## 守山市老連表彰受賞



4



皆さまおめでとうございます。

です。

このたび、守山市老人クラブ連合会会長から、長年にわたり老人クラブ活動を指導してきた松山茂氏に福祉篤行賞が、また寿会の活動を長年支えてこられた井口修造、中井富美枝、福島義弘3氏に育成功労賞が贈られました。今回の表彰は、今年6月に亡くなられた伊藤晃三相談役(前寿会会長)の推薦に基づくもの